

- 1 中東・北東アジア情勢—イスラエルの暴挙、そして韓国与党の惨敗と日本の政変
 - 2 米軍再編と二度目の「2+2合意」
 - 3 一向に進まない「国民の生活が第一」
-

A (朝日)、M (毎日)、Y (読売)、N (日経)、サ (産経)、H (赤旗) の略号です。新聞以外の記事は扱っておりません。また、外国関係の記事は、全て現地時間に合わせていますので、御留意下さい。

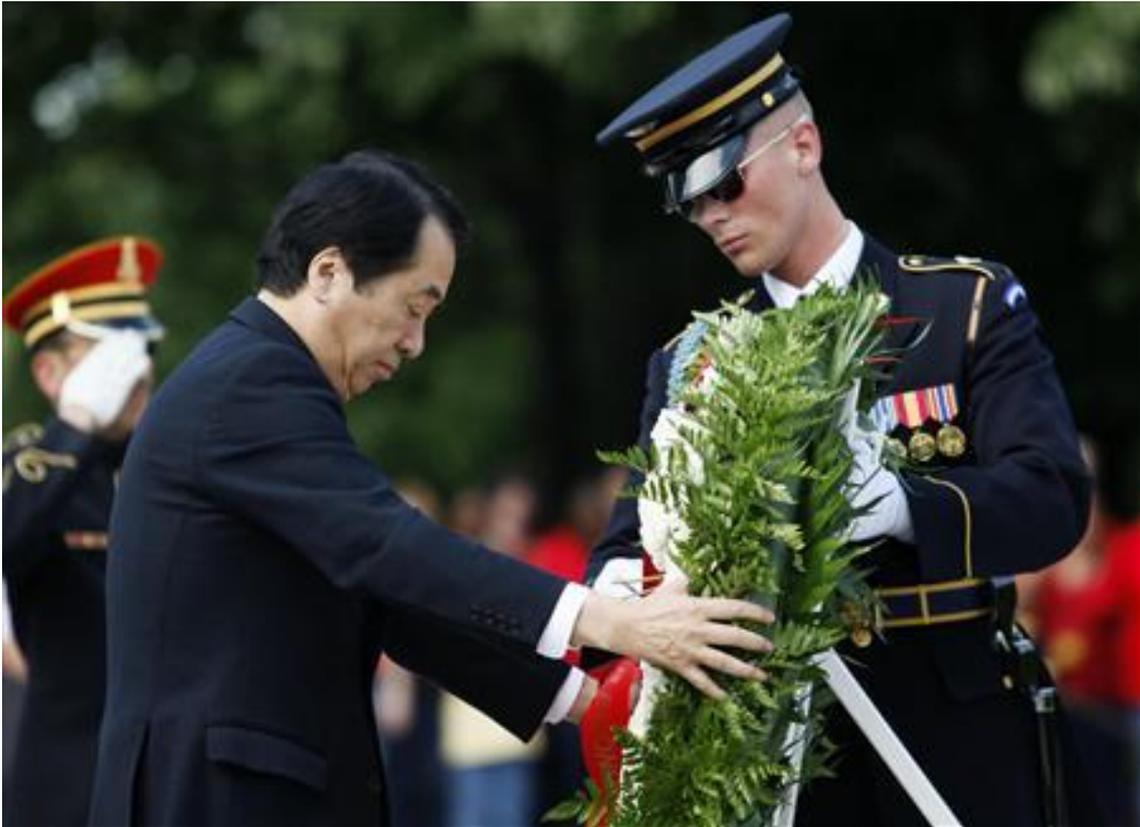
ニュースヘッドライン

1 中東・北東アジア情勢—イスラエルの暴挙、そして韓国与党の惨敗と日本の政変

6. 2 韓国統一地方選で与党惨敗—6. 3 全国 16 主要市長・道知事選、保守与党ハンナラ党、6 首長のみで当選、左派系最大野党・民主党、仁川市など 7 ヲ所で勝利／ハンナラ党鄭夢準代表引責辞意表明→北朝鮮への強硬政策見直し問われる可能性 (6. 3Y夕)
⇒6. 3 野党民主党、対北強硬措置中止要求—李大統領に (6. 4T)
⇒6. 2 国連人権理事会 (ニューヨーク)、調査団派遣決議—イスラエルによるガザ支援船拿捕事件で (賛成 32、反対 3、棄権 9) —米、イタリア、オランダは反対、日本、英、フランスなど棄権 (6. 3A夕) →6. 4M(社)「支援船急襲—ガザ封鎖解除が急務だ」

☆表紙張り替え—鳩山首相、小沢幹事長の同時辞任で

6. 2 鳩山由紀夫首相、小沢一郎幹事長辞任表明 (民主・緊急両院議総会)
—鳩山氏、「私たち政権与党のしっかりとした仕事は、必ずしも国民の皆さんの心に映っていません。国民の皆さんが徐々に徐々に聞く耳を持たなくなってきました。そのことは残念ではありませんし、まさにそれは私の不徳の致すところと、そのように思っています」「私自信もこの職を引かせていただくこととなりますが、合わせてこの問題 (注・政治とカネ) は小沢幹事長にも政治資金規正法の議論があったことが、皆様方周知のことでございます。先般、二度ほど、幹事長ともご相談を申し上げながら、『私も引きます。しかし、幹事長も恐縮ですが、幹事長の職を引いていただきたい。そのことによって、新しい民主党、よりクリーンな民主党を作り上げることができる』とそのように申し上げました。幹事長も、『分かった』とそのように申されたのでございます。
決して自動的という話ではありません。お互いにその責めを果たさなければならない。重ねて申し上げたいと思いますが、今日も見えております小林千代美議員にも、その責めをぜひ負っていただきたい。..私たち民主党を再生させていくためには、とことんクリーンな民主党に戻そうじゃありませんか、皆さん。そのためのご協力をよろしくお願いいたします。」
(6. 3Y)



写真は、今年4月23日に訪米した菅副総理。岡田外相、北沢防衛大臣とともに一ヶ月ずつ前後してアーリントン墓地に献花していた http://pds.exblog.jp/pds/1/201006/06/98/d0033598_1323330.jpg

⇒6.3A夕「非小沢系、菅氏で一致—前原、岡田氏ら支持表明、民主代表選—樽床氏も出馬へ」

→6.4A (世論調査) 電話調査 1,108人 (64%) / Y—1,070人 (58%)

- ① 鳩山首相の辞任—よかった 62% (Y66%)、よくなかった 27% (Y28%)
- ② 政党支持—民主 27% (Y29%)、自民 16% (Y18%)、公明 3%、共産 2%、社民 1%、みんな 3%・・支持なし 40% (Y25%)、
- ③ 次の参院選比例区での投票先—民主 28% (Y25%)、自民 20% (Y18%)、公明 4%、共産 3%、社民 2%、みんな 6%・・、不答 35%
- ④ 鳩山内閣の実績—おおいに・ある程度評価 40% (Y87%)、余り・全く評価せず 59% (Y54%)
- ⑤ 鳩山首相の辞任理由 (普天間とカネ) —納得できる 40%、納得できない 53%
- ⑥ 小沢幹事長の辞任—よかった 85% (Y37%)、よくなかった 9% (Y10%)
- ⑦ 鳩山首相と小沢幹事長の辞任で民主党への印象は—よくなった 17%、悪くなった 12%、変わらない 68%

→6.4A「菅首相誕生へ、きょう代表選—小沢氏と距離明言—支持、樽床氏しのぐ」/A(社)「民主新代表へ—思い切った人事を望む」/M(社)「民主党代表選—刷新の覚悟が問われる」/

Y(社)「民主党代表選—8ヶ月半の総括が不可欠だ」／T(社)「民主代表選—旧態依然繰り返すのか」

→6.4Y「消費税論議、活発化へ—首相退陣、・社民離脱—政策合意見直しも」←6.3 自民、消費税当面10%公約決定(6.4A)

⇒6.4(午前)鳩山政権、総辞職—在任期間262日(6.4A夕)

⇒6.4民主代表選—菅直人氏圧勝291票、樽床伸二氏129票

→菅氏政見演説要旨(6.4A夕)

「鳩山首相から小さなメモをいただいた。『日米、日中、日韓、宜しく願い申し上げます』と書かれていた。…

やるべきことは、国民の信頼を回復する。政治とカネの問題の一つのけじめを鳩山首相につけていただいたが、全議員、全黨員にかかわる。まさに、襟を正さなければならない。…

第2には、この20年間、日本の経済、社会、どんどん行き詰まっている。…自然現象ではない。まさに政策の間違いだ。強い経済、強い財政、強い社会保障は一体として実現できる。…

外交は、…日米基軸、そうしてアジアの発展をわが国につなげていきたい。

民主党の代表として、みんなが参加できる民主党にする。そのためには政調をぜひ復活させたい。」

2 米軍再編と二度目の「2+2合意」

☆菅新首相指名と普天間日米合意推進の首脳合意

6.4 首相指名投票—菅直人氏、第94代首相に指名／衆院—菅直人313、谷垣禎一116、山口那津男21、舛添要一1(投票総数477)／参院—菅直人123、谷垣禎一71、山口那津男21、志位和夫7、福島瑞穂6、渡辺喜美1、平沼赳夫2、舛添要一6(同237)

⇒6.4 菅新首相(記者会見)—鳩山首相自身が政治と金の問題、普天間問題で国民の理解が得られないと自覚され、勇断をもっての行動をされた。特に政治とカネの問題は、襟を正した姿勢を示していかなければならない。普天間の移設問題は基本的には日米間の合意を踏まえ、同時にその合意の中にも盛り込まれている沖縄の負担軽減を順守し、腰をすえて取り組んでいきたい。沖縄の歴史について私なりに理解を深めていこうと思っている。…」(6.5A)

→6.5 各紙社説

A「菅新首相誕生—『市民』の力量が試される」

M「菅直人新首相—政治立て直す指導力を」

Y「菅新首相選出—日米同盟と経済を立て直せ」

N「菅新首相は政策本位の政権運営目指せ」

T「出直しの道筋を示せ—菅新首相が誕生」

サ「菅新首相―国の進路正し危機打開を、ばら撒き政権公約を撤回せよ」

H「新首相指名―表紙変えても不信は消えない」

⇒6.6 菅首相、オバマ大統領と電話会談―普天間合意を確認／オバマ「普天間問題についても日米合意をもとに対応していきましょう」、菅「先般の合意を踏まえ、しっかりと取り組んでいきたい」(6.6A)

→6.6A (世論調査)

① 菅首相への期待―期待する 59% (M63%)、期待しない 33% (M37%)

② 菅首相で民主は変わるか―変わる 42%、変わらない 49%

③ 日本の政治が大きく変ってほしいか―変ってほしい 78%、それほどでもない 15%

④ できるだけ早く衆院解散・総選挙を―できるだけ早く 33% (M45%)、急ぐ必要なし 57% (M52%)

→5.6T「民主支持 36%、共同世論調査―菅首相に期待 57%―投票先、自民を再逆転」

3 一向に進まない「国民の生活が第一」

- 6.5 生存権裁判シンポ (都内文京区民センター、200人) ―「語り継ごう朝日訴訟 50 周年―そしていま生存権裁判」―岩間一雄・NPO 法人朝日訴訟の会理事長の講演／小中信幸元裁判官 (朝日訴訟 1 審判決左陪席―判決起案者)、新井章弁護士の対談／朝日訴訟 1 審浅沼判決起案原文の贈呈式 (小中氏より NPO 法人へ) →6.6A「朝日訴訟判決の下書き寄贈―50 年保管の元裁判官『生存権の問題今も』」／T「人間らしい生活今も問いかけ、当時の裁判官・小中さん―『朝日訴訟』―1 審判決から 50 年、訴訟相次ぐ生活保護制度『憲法の理念を』」／H「生存権声あげ続けよう―朝日訴訟 50 周年でシンポ」